

新 城 市 議 会

総 合 政 策 特 別 委 員 会

平成25年 9 月 13 日（金曜日）

総合政策特別委員会

平成25年9月13日（金曜日）午後4時00分 開会

本日の委員会に付した事件

1 総合政策部、建設部

（1）継続審査中の平成24年第146号議案「市道の路線認定」  
について

「質疑・討論・採決」

出席委員（15名）

委員長	鈴木達雄	副委員長	中根正光				
委員	下江洋行	前崎みち子	山田たつや	中西宏彰	長田共永	加藤芳夫	
	鈴木司郎	鈴木眞澄	丸山隆弘	森孝	滝川健司	菊地勝昭	
	荒川修吉						
議長	夏目勝吾						

欠席委員 なし

説明のために出席した者

総合政策部、建設部の課長職以上の職員

事務局出席者

議会事務局長 村田道博 議事調査課長 中島 勝 書記 遠山広美

**開 会 午後4時00分**

**○鈴木達雄委員長** ただいまから、総合政策特別委員会を開会いたします。

本日は、平成24年9月21日の本会議において本委員会に付託され、継続審査中の平成24年第146号議案 市道の路線認定について審査いたします。

審査は、説明の後、質疑に入ります。

平成24年第146号議案 市道の路線認定を議題といたします。

まず前回の総合政策特別委員会以降の経過について、説明を求めます。滝川総合政策部参事。

**○滝川昭彦総合政策部参事** 前回、総合政策特別委員会でご報告させていただいた以降の動きでございますけれども、借地借家人の代理人の方に面談をお願いしておりますが、今はお忙しいというようなご返事で、これまでのところ実際には面談できずしております。

今後の見込みですが、これまで電話でお話をしてきた感触といたしましては、9月下旬ごろに面談できるのではないかとというふうに、こちらでは考えております。

市道東入船3号線は、庁舎用地を公共地物で区切られた正形な区画とすることができ、それにより将来的には用途地域変更を予定していることから、引き続き借地借家人の方々の理解が得られるよう、努めてまいりたいと考えております。

以上です。

**○鈴木達雄委員長** 説明が終了いたしました。

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。加藤委員。

**○加藤芳夫委員** 今、執行部から9月下旬くらいに面談ができる可能性というか、予測的な話が出たのですが、どのような内容の話合いになりそうなのか。理由というのか面談できる可能性というのか。

**○鈴木達雄委員長** 滝川参事。

**○滝川昭彦総合政策部参事** 今、現在、代理

人の方とご面談をして、お話しをしていただきたい理由、内容というのは、平成24年4月11日に市長がご提案させていただいた内容につきまして、こちらのほうで考えていることと、代理人の方と考えているところで一部、食い違いがあるようなところがございまして、そのところをしっかりと詰めるということが必要となっているわけですが、そうしたことを経た上で、何とか前に進めていく、そうした条件というものを整理していく必要があるのかなというふうに思っております。

**○鈴木達雄委員長** 加藤委員。

**○加藤芳夫委員** 9月下旬の面談という話の、それは今度は執行部のほうから相手側にアポをとるという形の可能性というか、面談の可能性ということで、向こうから、相手側から来るのではなくて、こちらが何か回答を持って行くという形の内容ですか。

**○鈴木達雄委員長** 滝川参事。

**○滝川昭彦総合政策部参事** 最近、代理人の方から別の件でお電話がありまして、そうした時にぜひご面談をお願いしたいということをお願いしました。やはり、今、ちょっと忙しいので、またというようなことでしたが、代理人の方も借地借家人の方の生活といたしますか、お考えをまとめていただいているところもありますので、このままいつまでも、何も市との話ができずにいるということでは、いけないのかという感じで、近いうちにはお話しできるのではないかとというふうに、こちらの方の感触として持ったというところがございますが、何にしましても、代理人の方はお忙しいということでしたので、そちらからのご返事をいただけるというふうに考えているところでございます。

**○鈴木達雄委員長** ほかに質疑はありませんか。山田委員。

**○山田たつや委員** 代理人との話し合いといういま話があったのですが、これは口頭だけでなく、文書は何度か出されているのでしょ

うか。大体一度だめなら何度か出すというのは方法かと思うのですが、相手方の返事というのは感じからすると平行線だというような感じがあるのですが、面接以外には文書については残されて、前と変わったことがない状態できておりますか。

○鈴木達雄委員長 滝川参事。

○滝川昭彦総合政策部参事 お電話口には出ただけという状況でございますので、特にお手紙でご案内をすとか、あるいはお手紙でこの件についてはというやり取りのほうは行っておりません。

○鈴木達雄委員長 山田委員。

○山田たつや委員 希望的観測は良好だという感じの説明が今ありましたけど、私を感じているのは平行線ではないかと思えますけど。このままいくと、改選、廃案になるということも考慮されておりますでしょうか。

○鈴木達雄委員長 滝川参事。

○滝川昭彦総合政策部参事 本来、そうなるのは大変残念ではございますけれども、その可能性も含めて、また私どもがこの件につきまして、しっかりと進めていきたいと思っているのと同じように、恐らく借地借家人の方々も、実際どうなるのだろうというご不安とございますか、お持ちだと思いますので、代理人の方もそうした借地借家人の方々の気持ちを踏まえた行動としては、いつまでも動かさずにとということではなく、ある程度、こちらとのお話し合いに入っていただくのではないかとこの感触でおります。

○鈴木達雄委員長 その他、質疑はありませんか。

[発言する者なし]

○鈴木達雄委員長 質疑なしと認めます。

質疑を終了します。

引き続き自由討議に入ります。意見等のある委員は、発言願います。

加藤委員。

○加藤芳夫委員 今、わたしも質疑をさせて

いただいて執行部の答弁を聞いたりして、あまり大きな変化とか大きな変化がないということは、継続審査でいかにざるを得ないということで、継続審査でお願いいたします。

○鈴木達雄委員長 動議ということですか。

○加藤芳夫委員 動議でお願いします。

○鈴木達雄委員長 ただいま加藤委員から引き続き継続審査ということで動議が出されましたけども。

それでは、ただいま加藤委員から出されました動議について諮りたいと思います。よろしいですね。

それではただいま、加藤芳夫委員から引き続き継続審査を求める動議が提出されましたが、お諮りします。平成24年第146号議案「市道の路線認定」について、引き続き継続審査とすることに異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○鈴木達雄委員長 異議なしと認めます。

よって、平成24年第146号議案 市道の路線認定について、引き続き継続審査とすることに決定いたしました。

以上で、本日の委員会の審査は終了いたします。

なお、委員会の委員長報告の作成については、委員長に一任願いたいと思いますが、これに異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○鈴木達雄委員長 異議なしと認め、そのように決定いたします。

これをもちまして、総合政策特別委員会を閉会いたします。

閉 会 午後4時11分

以上のおり会議の次第を記録し、これを証するために署名する。

総合政策特別委員会委員長 鈴木達雄